

せいじのみかた

タウンニュース

2019.1.25号

『せいじのみかた』VOL.100

高校野球神奈川大会

決勝戦は保土ヶ谷球場？

神奈川県議会議員 飯田満

県議会では決算特別委員が開かれ、議論が繰り広げられました。

〈飯田〉保土ヶ谷球場は現在、施設命名権（ネーミングライツ）が導入されているが実績は。

〈県土整備局〉当初の神奈川県

川新聞社は年間162万円、現在のサーティフォ

1は年間約228万円の命名権料となっている。

過去の改修状況を聞く。

〈教育局〉教育委員会は後援という立場、甲子園を目指し練習する生徒の立場に立って、大会が支障なく開催できるよう高野連と連携を図っていく。

LED化して行く。

に両翼ボールの高さ変更が必要だ。

〈飯田〉まず、危険回避の意味で室内ブルペンの照明照度を上げること。災害とも言える酷暑、ロッカー室の空調設備の整備。

そして、20年東京五輪、野球・ソフトボールが横浜スタジアムとなる。高校野球神奈川大会の準決勝、決勝、保土ヶ谷球場での受入れは可能か。



PROFILE

- 川崎市生まれ ●横浜市立瀬谷中学校
- 東海大山形高校 ●プリンスホテル
- 衆議院議員秘書、横浜市長秘書
- 川崎市議会議員 ●妻・子供3人の5人家族

WEBでも情報発信中!

公式サイト 飯田満 検索

Facebook 飯田満 検索

Instagram iidaman0509 検索

正しい判定ができるよう



ハマスタの代替地、保土ヶ谷球場を視察